



ABT-1000

Heat Chamber

Memory Burn-In System



CSTの新しいABTヒートチャンバーボックスシステムは、最大80℃までのメモリモジュールのテストに、ユニークかつ費用対効果の高いアプローチを提供します。このコンパクトなシステムは「ベンチトップ」用途に最適で、ハロゲンランプ技術による迅速な温度上昇と、加熱および冷却時の精密な温度制御が可能な統合型熱ヒーターボックスを搭載しています。

バスタブカーブで示されるメモリモジュールのELF(Early Life Failure= 初期不良)は、ABT-1000で加速テストを行うことにより排除でき、EOL(End Of Life=耐用年数)を迎えるまで安定して動作するモジュールだけを出荷することが出来ます。

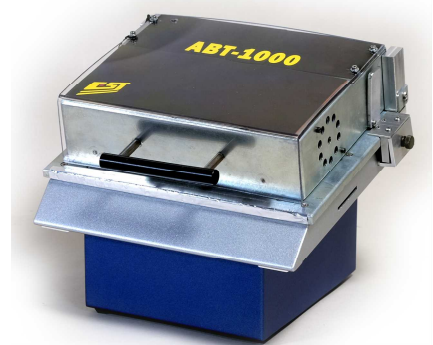
ABTヒートチャンバーボックスは、Eureka DIMMテスターの上に直接取付可能な、このクラスでは最も低コストで使いやすいバーンインテストシステムで、メモリモジュールメーカーや大手メモリ販売業者に於けるテスト用として最適です。

特 長

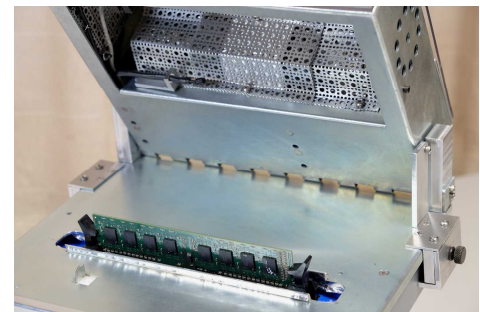
- ハロゲンランプによる素早い温度上昇
- 最高設定温度80℃
- 分解能1℃
- 加熱時自動カットオフ
- USBインタフェース

仕 様

- ・ヒーターエレメント:デュアルハロゲンランプ
- ・電源電圧:100VAC
- ・温度範囲:30~80℃(1℃分解能)
- ・加熱保護:自動温度センサーによる
- ・外形寸法:240W x 200D x 60H mm
- ・重量:2.7 Kg



Eureka DIMMテスターに搭載したABT-1000



DIMMをセットしたABT-1000

CST 日本代理店



有限会社シーピーアイ

〒168-0072 東京都杉並区高井戸東2-22-4 TEL 03-6666-5641
E-Mail: infocpi@cpi.co.jp URL: www.cpi.jp